



笑顔、きらきら、天竜川。
天竜川上流
河川事務所

天竜川通信

2005 summer
vol. 7

「天竜川通信」では、天竜川を「遊ぶ」「学ぶ」「考える」ツールとして、季節に合ったさまざまな情報を届けします。

水辺へ行こう！

天竜川は遊べる水辺の宝庫！
この夏は川で自然にふれよう！

2 榛原河川公園

伊那市榛原の三峰川左岸にある河川公園です。園内には芝生が敷き詰められ、遊具やマレットゴルフ場などもあり、子どもから大人まで遊べる人気の場所です。河川敷には「中聖牛」が設置され、治水の歴史を学ぶ場としての役割も担っています。



3 太田切川こまくさ橋周辺

太田切川に架かるこまくさ橋（駒ヶ根市・宮田村）付近では、巨石積みの砂防施設や親水護岸が整備されており、水辺のスポットとして親しまれています。また左右岸には、せせらぎ水路などが整備された親水性に富んだ公園があり、家族連れなどにぎわっています。



5 かわらんBAY

飯田市川路の天竜川右岸に今年5月に開港した川の駅です。近くにある天竜川総合学習館「かわらんべ」にちなんで名付けられました。ラフティングボートやカヌーなどのウォータースポーツの発着場や「かわらんべ」での体験学習の場として利用されています。



みのわ天竜公園

箕輪町の天竜川沿いにあるこの公園内には、芝生広場や水遊びができる小川、遊具が設置されていて、親子連れが水とふれあう姿をよく見かけます。堤防から親水護岸の階段を天竜川の水辺まで降りると、魚たちの通路「魚道」があります。



与田切公園

飯島町の与田切川沿いに広がるキャンプ場やテニスコートなどを備えたリゾートパークです。中央アルプスの雪解け水が流れる与田切川では、身近に自然と親しめるように、砂防施設が工夫して整備されており、安心して川遊びをすることができます。



水辺の楽校

「水辺の楽校」は、国土交通省が全国の河川で実施しているプロジェクトです。川を子供たちの自然教育・環境教育の場として整備し、身近に感じてもらうことが目的です。川を「楽しみ」ながら「学習」できる場所（学校）にしたいということから「楽校（がっこう）」と名付けられました。登録は市町村ごとに行われます。

天竜川上流域では、現在次の4ヶ所が登録されています。

- A 天竜川（駒ヶ根市中沢地区）
- B 天竜川（豊丘村河野地区）
- C 天竜川（飯田市川路、龍江、竜丘地区）
- D 小渋川（大鹿村大河原地区）



川遊びで気をつけること

「子供は川へは決してひとりでは行かない」など安全に川で遊ぶためには、子供向け・大人向けの守るべきルールがあります。詳しくは下記のホームページに掲載されていますので、大人も子供もよく読んでから川へ出かけましょう。

「川であそぼう」 <http://www.kawaasobi.jp/index.htm>